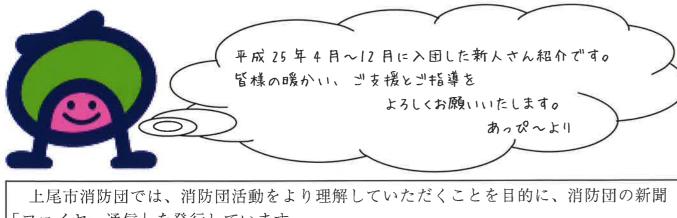
消防団今後の予定

平成26年1月12日(日) 平成26年1月13日(月:成人の日) 平成26年1月18日(土)·2月8日(土)·3月15日(土) 平成26年2月2日(日)~3日(月) 平成26年2月14日(金)~15日(土) 平成26年2月21日(金)~22日(土) 平成26年3月1日(土)~7日(金)

上尾市成人式における消防団PR活動 消防出初式(上尾市東消防署訓練場) **団員基礎研修**(埼玉県消防学校) 消防団幹部県外研修 (山梨県) 初級団幹部研修(埼玉県消防学校) 中級団幹部研修(埼玉県消防学校) 春の火災予防運動



所属 分団	氏名	年齢 25.12.1	職業	趣味 特技	好きな 食べ物	入団動機 自己 PR
第 4 分団	たかはし ゆうた 高橋 祐太	20 歳	アルバイト	料理	すき焼き	地域の方々のお役に立ちたい。 若いカを発揮し、精一杯頑張り ますのでよろしくお願いします。
第 6 分 団	ッとみ あきら 見富 明	42 歳	会社員	ジョギング 野球	焼き肉	先輩団員の熱い誘いで入団の 若い団員に負けないよう頑張 りますの
第 Γ 分団	もとかわ まさる 本川勝	44 歳	会社役員	ゴル7 野球	カワハギの 刺身	団員の友人に誘われ、 地域への貢献も 考えて入団を決意。 第7分団員のひとりとして恥じないよう 邁進してゆきます。
第 8 分団	よしざわ ゆうすけ 吉澤 勇介	27 歳	会社員	読書	カレー	消防職員だった父の影響もあり興味があった。 団員である会社社長の誘い(命令?)で1入団を決意。 生まれ育った上尾市に貢献で1きるよう頑張ります。



「ファイヤー通信」を発行しています。 この通信は、活動内容の紹介や、その時々の話題に解説を加えた情報誌として、今回 で5回目の発行です。皆様には、通信に対しますご希望やご意見を頂き、よりよい紙面 を作って行きたいと考えておりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。 消防団事務局 (消防本部総務課)



消防副団長あいさつ

上尾市消防団員の皆様、そして団員のご家族の皆様こんにちは。副団長の大倉でございます。 上尾市消防団は、現在8個分団、団員140名(平成25年12月1現在)を有し、各分団 に消防ポンプ車を配置、常備消防と協力し、市民の安心・安全を守る任務を遂行しています。 平成25年度も各地で大きな災害が発生し、尊い命や財産が失われています。 9月には埼玉県内においても、竜巻が発生し越谷市、松伏町を中心に負傷者64人、住宅 損壊608棟の被害が発生しました。その時の風速は50m/s以上であったと言われています。 夏季には上尾市においても、大気の状態が不安定となり、

ゲリラ豪雨や竜巻などの自然災害から身を守るためには十分 な備えが必要となります。

竜巻から身を守るための行動として、屋外の場合は丈夫な 建物に入ってください。

住宅では、なるべく建物の1階に移動し、雨戸やカーテン を閉め、窓ガラスからは離れてください。

上尾市消防団では、「自分たちのまちは自分たちで守る」と いう基本理念に基づきこれからも、市民の皆様の安心・安全 のために、邁進する所存でありますので、今後とも御支援 御協力をよろしくお願い申し上げます。

上屋支部団員研修の報告

7月21日(日)平成25年度埼玉県消防協会上尾支部団員研修が上尾市・桶川市・伊 奈町の団員147名を集め開催されました。 今年度は、「消防訓練における安全管理」と題し、埼玉県消防学校の小林茂主任講師をお 招きして、消防団員の安全管理について御講義をいただきました。 講義の冒頭は団員活動の法的な根拠から入り、訓練の必要性と安全管理について、とて もわかりやすくユーモアを交えながら学ぶことができました。 2時間の研修でしたが、参加団員は消防団活動について、さらに理解を深めることがで きました。



上尾市消防副团長 大倉 豊

※写真報告は次ページ





埼玉県消防学校 小林主任講師

講義の様子

上尾市総合防災訓練の報告

8月25日(日)大谷中学校おいて「上尾市総合防災訓練」が開催され、天候が心配され ましたが早朝より会場には多くの市民が集まりました。

消防団は「消火器を使った初期消火訓練」で消火器の使用要領を市民の前で展示し、「中高 層建物火災の後方支援活動」では消防本部の職員と合同で要救助者の救出を支援しました。

「中高層建物火災の後方支援活動」では、消防団員初めてとなる埼玉県防災航空隊の救出訓 練に、要救助者として団本部の大倉副団長が参加しました。

そして防災訓練を締めくくる「一斉放水」では、参加団員全員が参加し、安全かつ迅速に 放水線を揃えることができ、見ていた市民からは大きな拍手が起こり、更なる信頼を得るこ とができました。



消火器を使った初期消火訓練の市民指導



中高層建物火災の後方支援活動



埼玉県防災航空隊



防災航空隊と大倉副団長



訓練を締めくくる一斉放水

上尾・伊奈台同表彰の報告

10月20日(日)に予定されていました「平成25年度上尾・伊奈合同消防特別点検」 が雨天のため中止となりましたが、埼玉県消防協会並びに上尾支部で功労のあった団員が表 彰されました。受章された60名は次のとおりです。

~埼玉県消防協会定例表彰~

特别功労章(2名)小川修弘·岡田祐明 - 等功労章(5名) 岡野順好・岡野浩幸・井上卓也・吉岡雅行・渡辺広一 二等功労章(3名)石川勝・浅野利和・藤倉英男 三等功労章(6名)飯野紀彰・小野寺圭介・奥山雅也・宇塚芳仁・和久津健一・髙橋文一 機関技能章(6名)小川寿誉・勝野功・幸形温・小林誠市・波多野和茂・田中輝夫 勤続章(2名)小川修弘·加藤正高

~埼玉県消防協会上尾支部定例表彰~

特別功労章(7名)新井圭介・寺坂清・西森信介・古島昭・山田孝・市ノ川利貴・櫻井裕 一等功労章(4名)城座和隆・野本孝一・矢上光男・和田康弘 二等功労章(5名)勝野功・岡田和久・村松義和・湯本訓啓・鈴木晃一 三等功労章(4名) 宮倉佑太・横田哲也・加藤進・乾利有 精勤章(5名)片柳淳・岡田和久・小野寺圭介・山田孝・三ツ木洋平 勤続章(6名)小島徳・木村満・斉藤真一郎・奥山雅也・本田晃之・内田高幸 優良団員(特別表彰)(5名)田中誠·羽石靖·深山純·榎本雅士·坂井孝



末特別警戒を実施しています。

平成24年中の火災件数は73件で、損害額は76,800千円でした。 ちなみに平成25年11月末現在の市内の火災件数は88件で、昨年の同時期より増加傾 向にあります。引き続き火災予防に御協力をお願いします。

ON O E E I

「平成25年度全国統一防火標語」 平成25年度も火災予防運動が全国で展開され、上尾市でも、春と秋の火災予防運動と歳